

ケナフの会の活動（2021年夏期①）

ケナフの会ニュースレター61号（2021年7月4日発行）

コロナに負けず今年度の活動を仲良く楽しく始めました。

（栽培）

- ・ 緊急事態宣言中でしたが、今年度はKSCの畑でのケナフ・ローゼル栽培に許可が出ました。
- ・ 園芸倉庫前で2年振りにポット植えを行うことが出来ました（5月19日）
- ・ 定植準備のために畑を耕耘し肥料を施しました（6月3日他）
- ・ 梅雨の晴れ間の日ケナフとローゼルの定植を行いました（6月23日）

ポット植え（2021年5月19日）

ポットへの土入れ



植え後の手入れ



苗ケースの設置



- ・グループわケナフ会とKSC学生ケナフ会との合計18名で、ケナフ約300ポット（9ケース）・ローゼル約110ポット（4ケース）のポット植えを行いました。尚、ケナフが少なかったため自宅で別途約140ポット（4ケース）を育成しました。
- ・KSCよりビニールハウス内の使用についての検討依頼がありました。このためケースは半数ずつに分けてビニールハウス内とケナフ畑周辺とに置くこととし、それぞれで育成することとしました。

定植 (2021年6月23日)

定植準備の耕耘施肥



ケナフの植付け



支柱立て



耕耘施肥 (6月3日他)

- ・ 定植の準備のため、畑を耕しマッシュルーム堆肥を漉き込みました。

定植 (6月23日)

- ・ ケナフ約400本・ローゼル約100本を植付け、倒れないように1本ずつ支柱に紐で結びつけました。
- ・ グループわケナフの会とKSC学生ケナフの会とから合計23名もの会員の参加がありましたので、短時間で定植を実施することが出来ました。

市民児童の皆様のために有意義な活動を楽しく仲良く行います。

- ・昨年度はKSCの畑が使えず、会員の方の畑を借りて、例年の3分の1程度のケナフとローゼルを栽培しました。
- ・今年度はKSCの畑を全面的に使って栽培できることになりました。
秋には太く長いケナフや赤紫のローゼルの実を沢山収穫したいと思います。
- ・グループわケナフの会とKSC学生ケナフの会とが連携して取り組んで参ります。

